

申告特例申請書記入例

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）

届出日を記入してください

令和 3 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

太枠内をすべて記入してください

令和 3 年 1 月 10 日 黒部市長 殿	整理番号	
住所 東京都〇〇区〇〇町 〇丁目〇番〇号	フリガナ	クロベ タロウ
	氏名	黒部 太郎
電話番号 00-0000-0000	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
	性別	男 女
	生年月日	明 昭 45 . 6 . 20

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。
あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法第120条第1項の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）は、下の欄に必要な事項を記載してください。

個人番号（マイナンバー）を記入してください

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられない。

1. 寄附をした年月日と金額を記入してください
(黒部市に対し複数回寄附をした場合、その都度申請書を提出する必要があります。)

寄附年月日	寄附金額
令和 3 年 1 月 5 日	10,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項を記入してください。確定申告や住民税の申告が不要である場合のみチェックしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

①と②のどちらも該当する場合のみ、ワンストップ特例の申請が可能です。

その年のふるさと納税を行う自治体の数が5団体以内と見込まれる場合のみチェックしてください。

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

令和 3 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所	東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号	受付日付印
氏名	黒部 太郎 殿	

住所と氏名を記入してください。後日、「申告特例申請書受付書」を黒部市からお送りします。

受付団体名	富山県黒部市
-------	--------